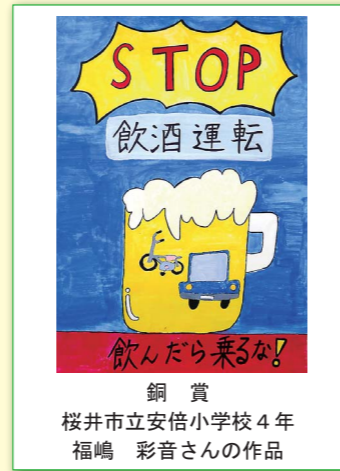
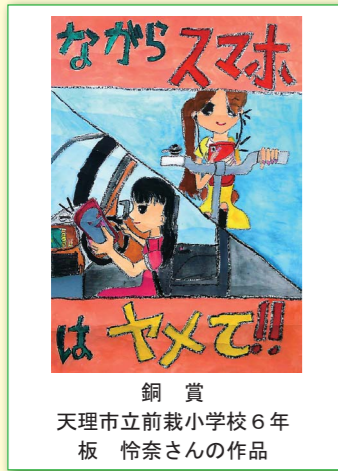
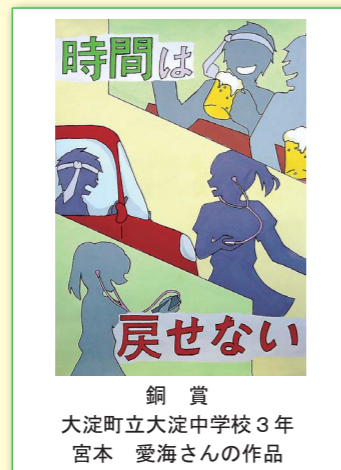


小学生の部



中学生の部



年末年始の交通事故防止運動

奈良県実施要綱

期 間 平成29年12月15日(金)～平成30年1月5日(金)

スローガン 交通事故のない やすらぎの 大和路づくり
～大和の交通マナーを高めよう～

運動の目的 広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図る。

運動の目標 交通事故総量を減少させるための積極的な取組を行い、交通事故死者数を限りなくゼロに近づける。

- 運動の重点**
- ◆ 子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
 - ◆ 飲酒運転の根絶
 - ◆ 薄暮時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
 - ◆ 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - ◆ 正しい横断と横断歩行者の保護

小学生の部



中学生の部



実 施 事 項

子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

子供と高齢者の皆さんへ

- 遠回りでも信号機や横断歩道のあるところを横断するようにし、横断前には必ず左右の安全確認をしましょう。
- 夕暮れ時・夜間・早朝に外出する時は、明るく目立つ色の服装を着用したり、反射材用品等を着用しましょう。

ドライバーの皆さんへ

- 子供や高齢者を見かけたら、その行動に十分注意し、一時停止や徐行するなど、「思いやりのある運転」をしましょう。
 - 高齢ドライバーの皆さんは、加齢による身体機能の低下を認識し、自身の身体機能に応じたゆとりを持った運転に努めましょう。
- また、車を運転するときは高齢者マークを表示しましょう。

県内の交通事故発生状況
(H29.1~9月)

区分 年別	件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)
本年	3,287	30	4,199
前年同期	3,316	32	4,215
増減 (%)	-29 (-0.9)	-2 (-6.3)	-16 (-0.4)

《 『ム』チャするな『ジ』カンにゆとり『コ』コロのよゆう 》 《 手をあげて 大きくみせよう ほくのこと 》

飲酒運転の根絶

- 『飲酒運転をしない・させない・許さない』を徹底しましょう。

- ★ 飲酒運転は絶対にしない。
- ★ 飲酒運転をさせない。
- ★ 飲酒運転の車に同乗しない。

※ 広めようハンドルキーパー運動

ハンドルキーパー運動とは、自動車仲間と飲食店などに行き、飲酒する場合、仲間同士や飲食店の協力を得てお酒を飲まない人（ハンドルキーパー）を決め、その人は、一切アルコールを口にせず仲間を自宅まで送り届ける運動です。



ハンドルキーパーくん

《 気のゆるみ 一杯だけが 命とり 》

毎月1日は、飲酒運転根絶の推進強化デーです。

交通安全啓発用ビデオ・DVDお貸しします！

交通安全啓発用ビデオ・DVDを無料で貸し出しております。
幼稚園、保育所、学校、職場、子供会、保護者会、老人クラブ、町内会等で、交通安全教室、講習会、研修会を開催する場合にご活用ください。
まずは奈良県安全・安心まちづくり推進課へご連絡ください。TEL 0742-27-8730

交通事故相談所

場 所 奈良県庁
安全・安心まちづくり推進課内
TEL 0742-27-8731

相談日 月・火・木・金曜日 8:30~16:45
(祝日、年末年始は休み)

- 内 容
- 1 賠償金の算定方法
 - 2 保険請求手続きの方法
 - 3 示談のしかた、進め方
 - 4 調停のしかた など

定期巡回相談場所 (10:00~15:00)

橿原市観光交流センター TEL 0744(47)2350 毎月第1火曜日
御 所 市 役 所 TEL 0745(62)3001 毎月第1木曜日
大 淀 町 役 場 TEL 0747(52)5501 毎月第2火曜日
大和高田市中央公民館 TEL 0745(22)1315 毎月第3木曜日

※巡回相談へ来られる前に、常設相談所 (TEL 0742-27-8731) へ連絡をお願いします。
※相談予定日は変更になる場合があります。

薄暮時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

ドライバーの皆さんへ

- この時期は、日没時刻が早くなります。車の存在を他の車や歩行者に知らせるためにも、ライトを早めに点灯しましょう。
- また、対向車がないときなど、状況に応じてハイビームを適切に使用し、スピードを抑え、安全な速度で走行しましょう。

歩行者・自転車乗用中の皆さんへ

- 夕暮れ時から夜間の外出時は、明るい目立つ色の服を着用し、反射材用品等の着用を心がけましょう。
- 自転車も、早めのライト点灯を実践し、反射材用品を着用しましょう。

《 身につけよう 命のお守り 反射材 》 《 ありがとう 早め点灯 思いやり 》

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

『3つの危険』

★ 車内で全身を強打する《危険》

事故の衝撃により、前の席の人だけでなく、後部座席の人にも想像以上の力で前の席や、天井、ドアなどにたたきつけられ大きな被害を受けます。

★ 車外放出の《危険》

衝突の勢いが激しい場合、車外に放出される危険性があり、路面で身体を強打したり、後続車両にひかれるなどして、最悪の場合には命を落とすことになります。

★ 前席の人にも被害に遭う《危険》

衝突の勢いで後部座席の人が前方に投げ出されると、前の席の人は座席とエアバッグなどではさまれ、大けがをしたり、命を奪われる危険性があります。
後部座席のシートベルトは、前の席の人を守る効果もあります。

《 抱っこより 深い愛情 チャイルドシート 》

正しい横断と横断歩行者の保護

歩行者の皆さんへ

- 無理な横断をせずに、必ず左右の安全確認をしてから横断しましょう。
- 横断歩道があるところでは、必ず横断歩道を渡りましょう。
- 車は予想以上に速く接近してきます。車が来ていたら、通り過ぎるのを待ちましょう。

ドライバーの皆さんへ

- 横断歩道は歩行者が優先です。横断歩道を渡ろうとしている人がいるときは、必ず横断歩道の手前で停止して、歩行者の通行を妨げないようにしましょう。
- 進行方向の左側だけでなく、右側からの横断歩行者にも注意しましょう。
- 交差点での左折、右折時に横断歩道を横断中の歩行者を跳ねる事故が、死亡事故の大きな要因の1つとなっています。交差点での左折、右折時には歩行者等をしっかり確認し、走行するようにしましょう。

《 まだ行ける 渡れそうでも 待つゆとり 》 《 お先にね どうぞどうもで なごむ道 》